



# 業界レポート

## 印刷業

株式会社CCイノベーション

令和5年8月



# 目次 -CONTENTS-

01. レポートサマリー
02. 基礎知識
03. 業界動向
04. 今後の焦点
05. CCIのソリューション

## 基礎知識

- 印刷業とは、顧客からの注文を受けて顧客の仕様（印刷の内容、紙質、数量など）に従って印刷物を製造し、納入する受注型製造業である。
- 製品の特性などから、印刷加工会社や同業印刷会社へ外注することも多く、設備や技術の相互補完が行われていることも特徴の一つである。

## 業界の動向

- 令和2年の印刷、同関連産業の出荷額は4兆6,630万円と減少傾向が続いている。理由としては、出版、広告業でデジタル化が進み印刷需要が減少しており、今後ももこの傾向が続くと予想される。
- 印刷産業は全体の88.9%が一事業所当たりの従業員数が50名未満の中小企業である。また売上高が1兆円を超える大手二社（大日本印刷、凸版印刷）の寡占状態が続いている。

## 今後の焦点

- デジタル化が進んでおり、オンライン対応の有無が他社との差別化につながっている。また資材価格も高騰への対応や環境配慮への取り組みについても重要な観点となっている。
- 業界全体としてDXの取り組みを推進しており、従来の印刷業の枠を超えた新しいソリューションビジネスの確立が発展のカギとなっている。

### 印刷業とは

- 印刷業とは、顧客からの注文を受けて顧客の仕様（印刷の内容、紙質、数量など）に従って印刷物を製造し、納入する受注型製造業である。
- 情報を印刷して伝えること、そして印刷物製造の過程で、情報処理（編集、デザイン、画像処理など）が必要であることから、印刷業は情報産業の一翼を担う性格をもっている。

印刷機



発送前の印刷物

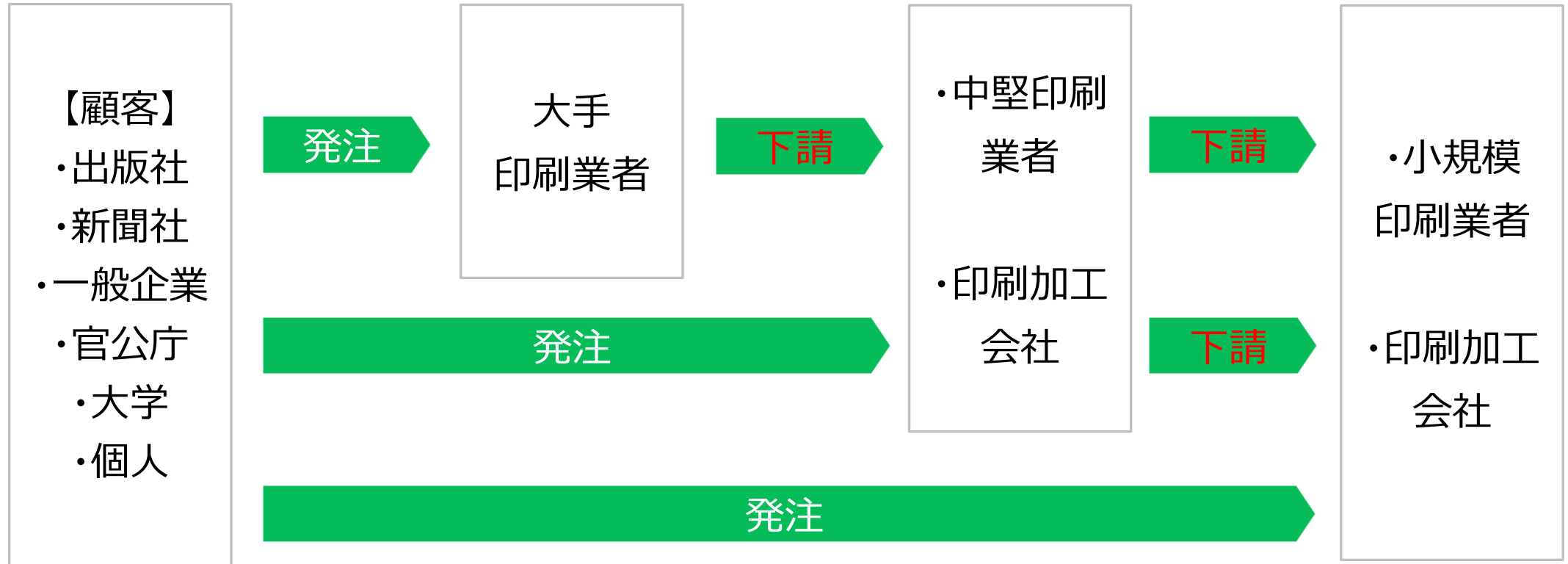


### 印刷物の種類と市場

- ・経済産業省によると印刷製品の類型として、①出版印刷、②商業印刷、③証券印刷、④事務用印刷、⑤包装印刷、⑥建装材印刷、⑦その他印刷の7分野に分類している。

大分類	小分類	印刷物（例）
出版印刷	定期出版	新聞、雑誌
	不定期出版	書籍、教科書、地図、コミック
	電子出版印刷	DVD、CD-ROM
	その他出版印刷	電話帳、時刻表、自費出版物
商業印刷	宣伝用印刷	ポスター、カタログ、チラシ
	業務用印刷	報告書、名簿、説明書
証券印刷	証券印刷	証券、商品券、預金通帳
	カード類印刷	ICカード
事務用印刷	ビジネスフォーム印刷	各種帳簿
包装印刷	紙器印刷	紙器（贈答箱） 容器（紙コップ） 紙袋
	軟包装印刷	食品パッケージ、シュリンクラベル類
	その他包装資材	チューブ類（ラミネート、アルミ） 金属管
建装材印刷	建装材印刷	壁紙、布材、床材
その他印刷	その他特殊	文具、玩具、精密電子部品

### 業界のサプライチェーン




- 印刷業は受注生産型産業と言われている。エンドユーザーは出版社から個人と幅広い。
- 製品の特性などから、印刷加工会社や同業印刷会社へ外注することも多く、設備や技術の相互補完が行われていることも特徴の一つである。

・印刷の版式を下記に掲載するが、現代ではデジタル印刷が主流となっており、高速化とコスト削減が実現されている。

### 印刷の版式

#### 凸版印刷




印刷用紙

- ・画線部が凸状になった部分にインキを塗布し直接印刷する。非画先部は凹状。
- ・鮮明で力強い印刷が可能。

主な使用用途：書籍、コミック誌、名刺など

#### オフセット印刷（平版）




ブランケット

- ・水と油の反発する性質を利用し、油性インキで一旦ゴムブランケットに転写してから紙に印刷する。
- ・短時間で大量の部数の印刷に適している。

主な使用用途：新聞、チラシ、ポスター

#### 凹版印刷




版材

- ・画線部は表面に対して凹状。圧力をかけて凹部に残ったインキを紙などに印刷する
- ・濃淡や微細な表現が可能

主な使用用途：写真、食品パッケージ、紙幣

#### 孔版印刷



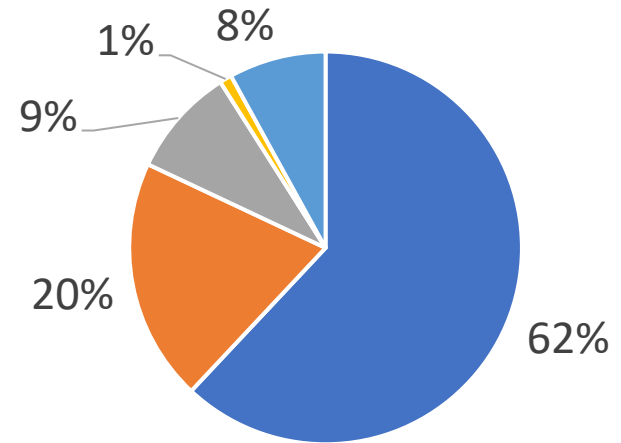
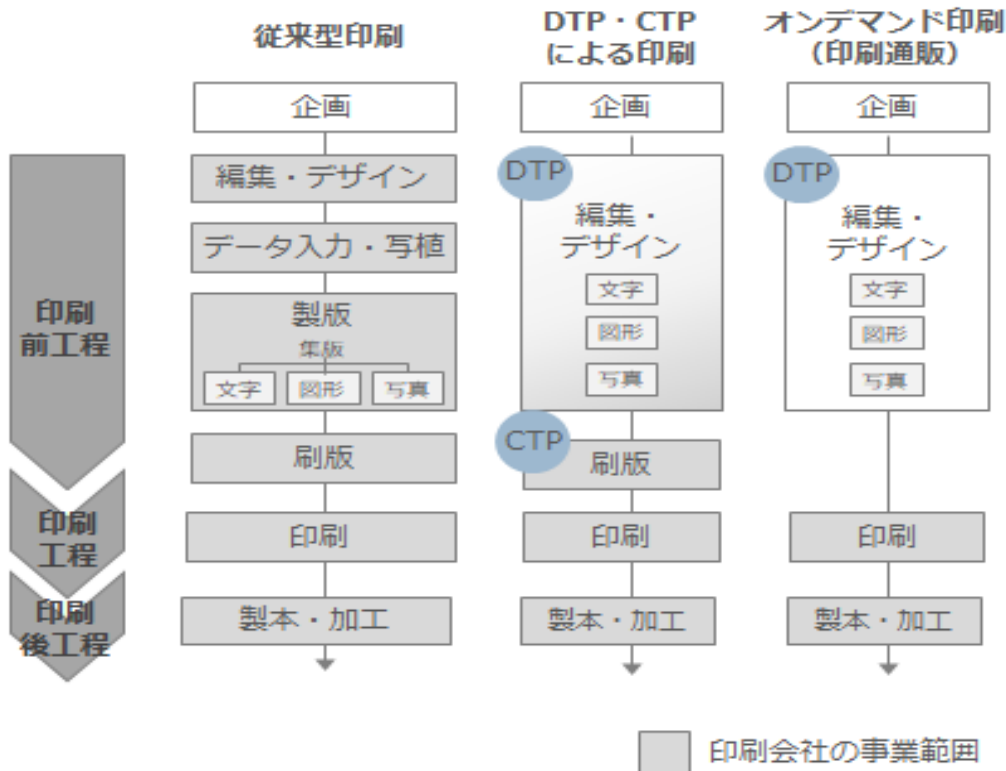
版材

- ・版自体に穴をあけ、上からインキを通すことで紙に転写する方法。
- ・曲面や紙以外の素材にも印刷が可能

主な使用用途：ガラス、金属、液晶ディスプレイ

### 印刷の版式

- 印刷業の工程は、企画・編集・製版などの印刷前工程（プリプレス）、印刷（プレス）、製本・加工などの印刷後工程（ポストプレス）の3段階に分かれる。
- 従来、印刷業の主な差別化・付加価値要素は印刷前工程にあったが、デジタル化の進展に伴い、印刷前工程における印刷会社の事業部分は縮小している。
- 具体的には、DTP（Desk Top Publishing）と呼ばれるシステムが登場し、発注者自身が印刷前工程を行うことが可能となった。また、1990年代にデジタルデータを直接刷版に焼きつけるCTP（Computer To Plate）が確立し、製版フィルム自体が不要となった。



- 平版印刷（オフセット印刷）
- 凹版印刷（グラビア印刷）
- 凸版印刷（活版印刷）
- 孔版印刷（スクリーン印刷）
- その他印刷方式

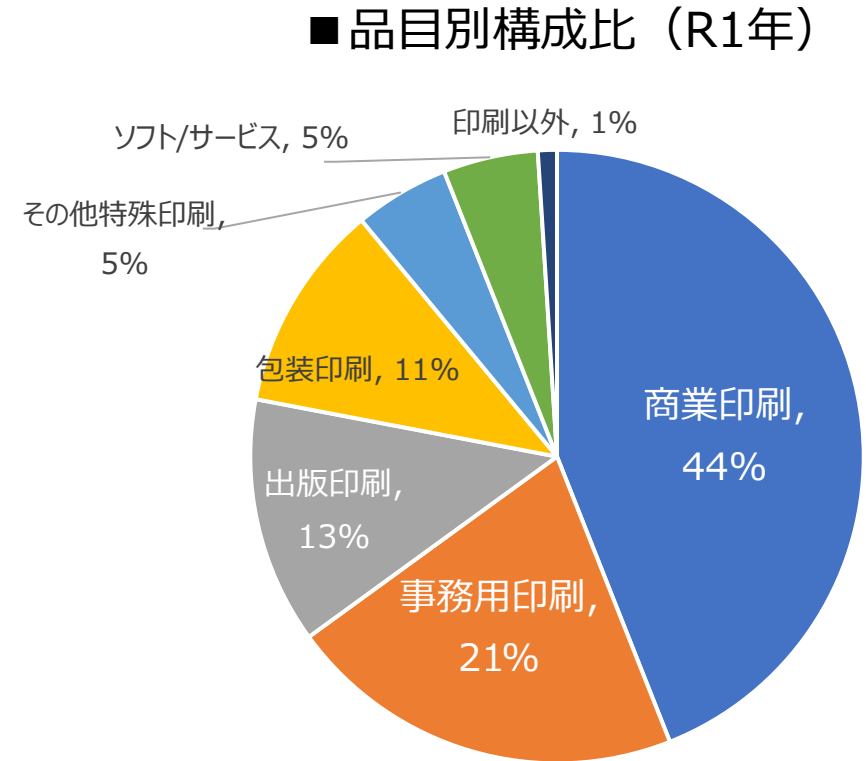
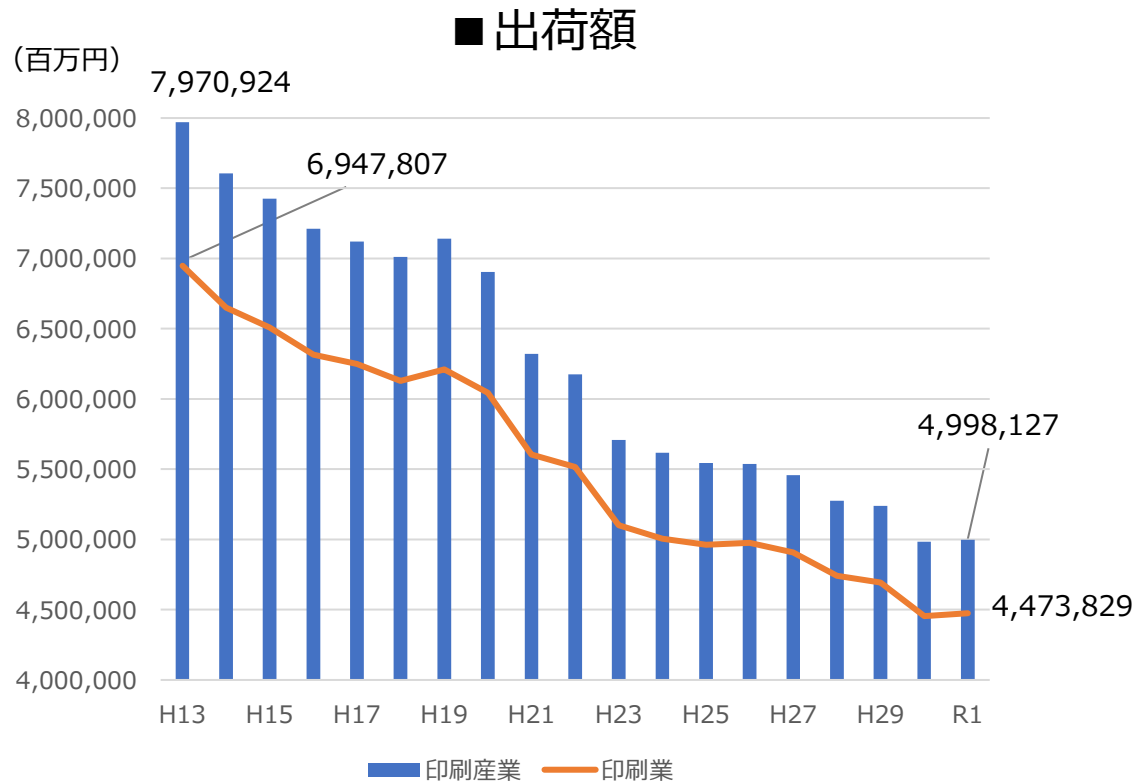
出典：経済産業省「生産動態統計」（生産動態統計は標本調査）

The CC Innovation, Ltd. All rights reserved.



## 出荷額の推移

- ・令和2年の印刷、同関連産業の出荷額は4兆6,630万円と、減少傾向が続いている。
- ・出版、広告業でデジタル化が進んでおり印刷需要が減少しており、今もこの傾向が続くと予想される。
- ・品目別構成比では、商業印刷が約44%と最も多く、次に事務用印刷、出版印刷の順となっている。

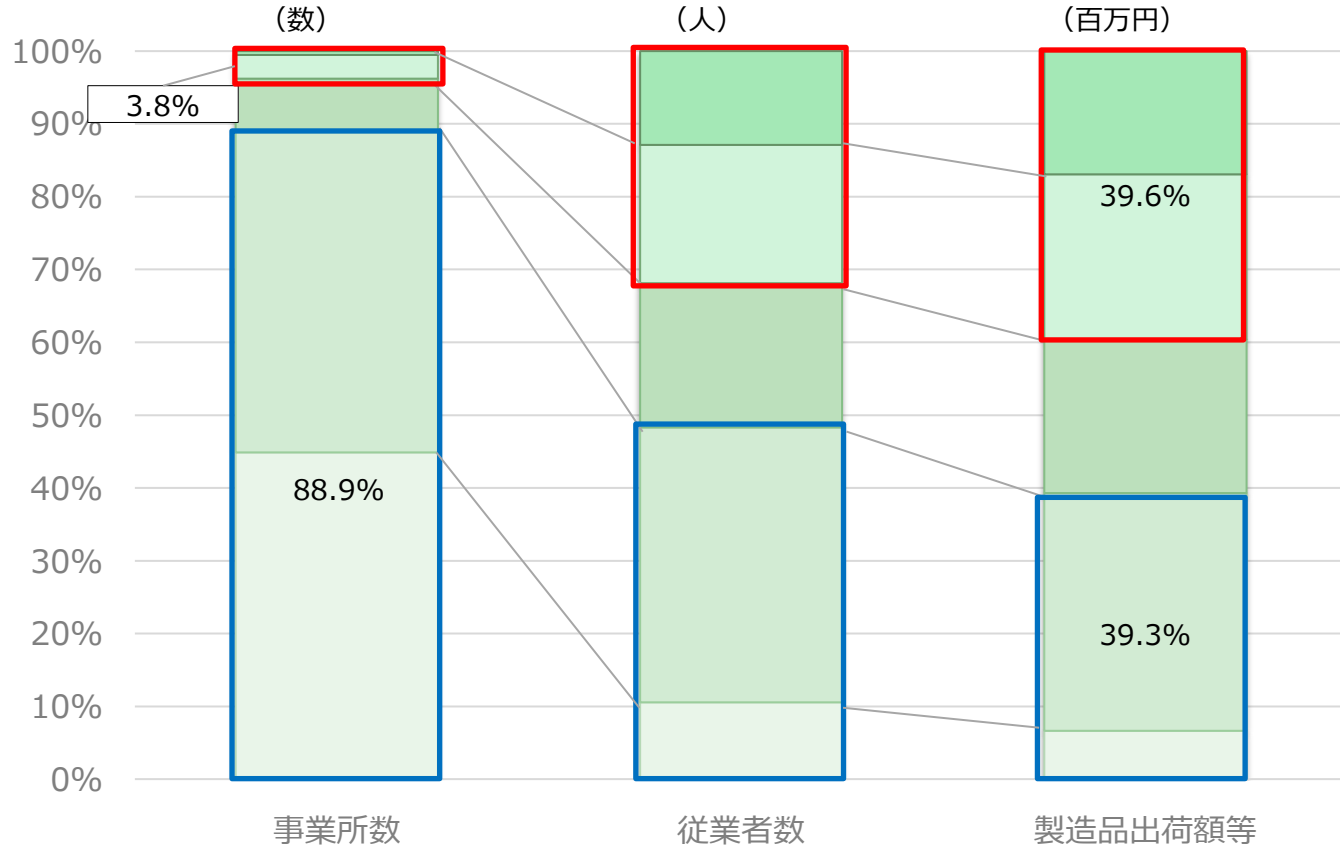


印刷産業：印刷業、製版業、生本業、印刷物加工業、印刷関連サービス業を含む

出典：経済産業省「工業統計調査」

#### 事業規模別の出荷額の割合

- 印刷産業は全体の88.9%が一事業所当たりの従業員数が50名未満の中小企業であるが、出荷額は全体の39.3%にとどまっている。一方、100人以上の企業は全体の3.8%であるが、出荷額は全体の39.6%となっている。
- 具体的には売上が1兆円を超える大手二社（大日本印刷、凸版印刷）の寡占状態が続いている。



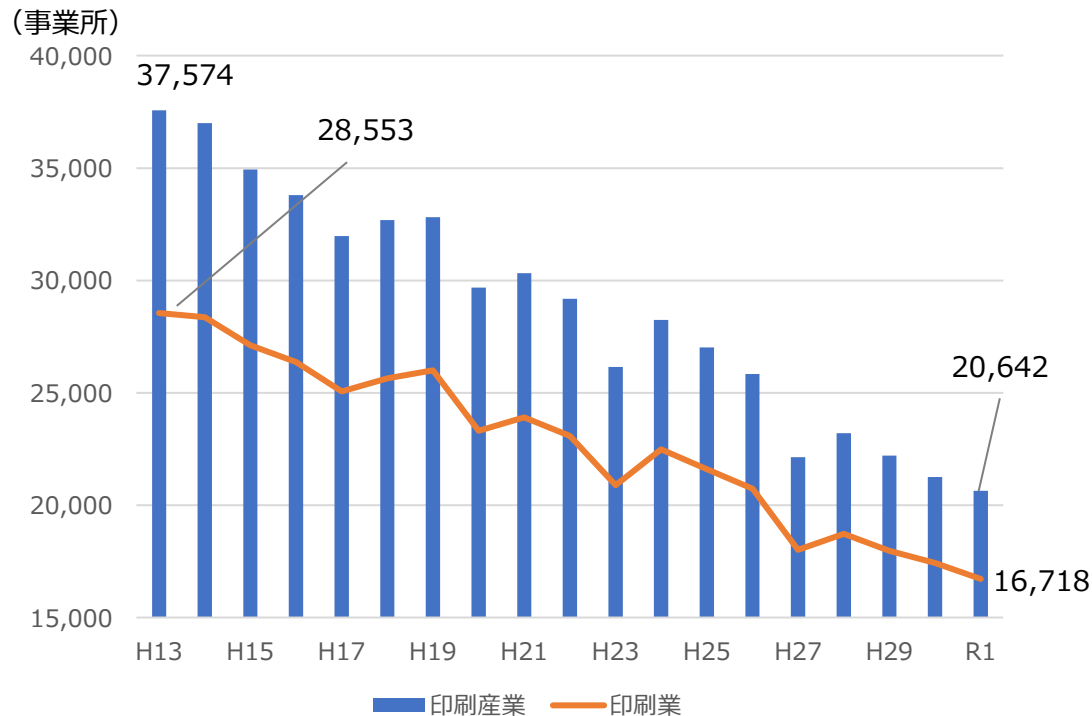
従業者規模	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
4人~9人	4,175	24,864	304,894
10人~49人	4,095	88,684	1,493,202
50人~99人	682	46,635	965,137
100人~299人	303	44,623	1,037,433
300人~	51	30,299	774,924

出典：経済産業省「工業統計調査」

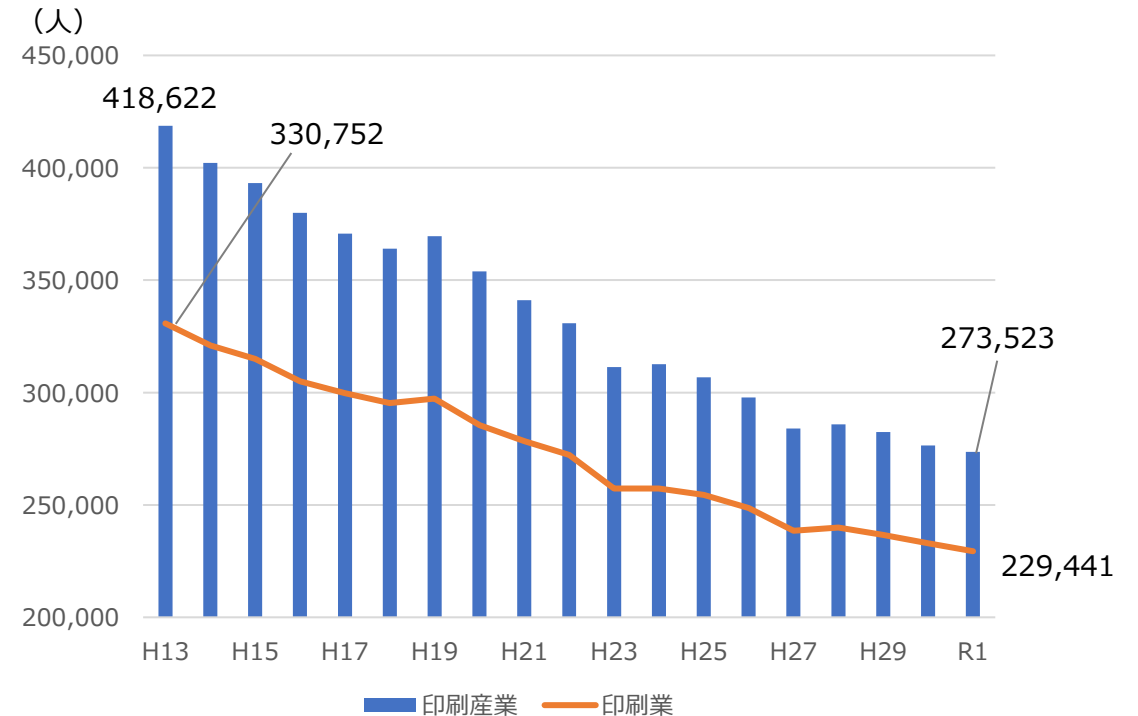
## 事業所数と従業員数の推移

- 印刷産業の事業所数及び就業者数は減少傾向が続いている。
- 印刷の工程のデジタル化により効率化、工程の省力化が進み、事業所数及び従業員数の減少が続いている

■ 事業所数



■ 従業員数

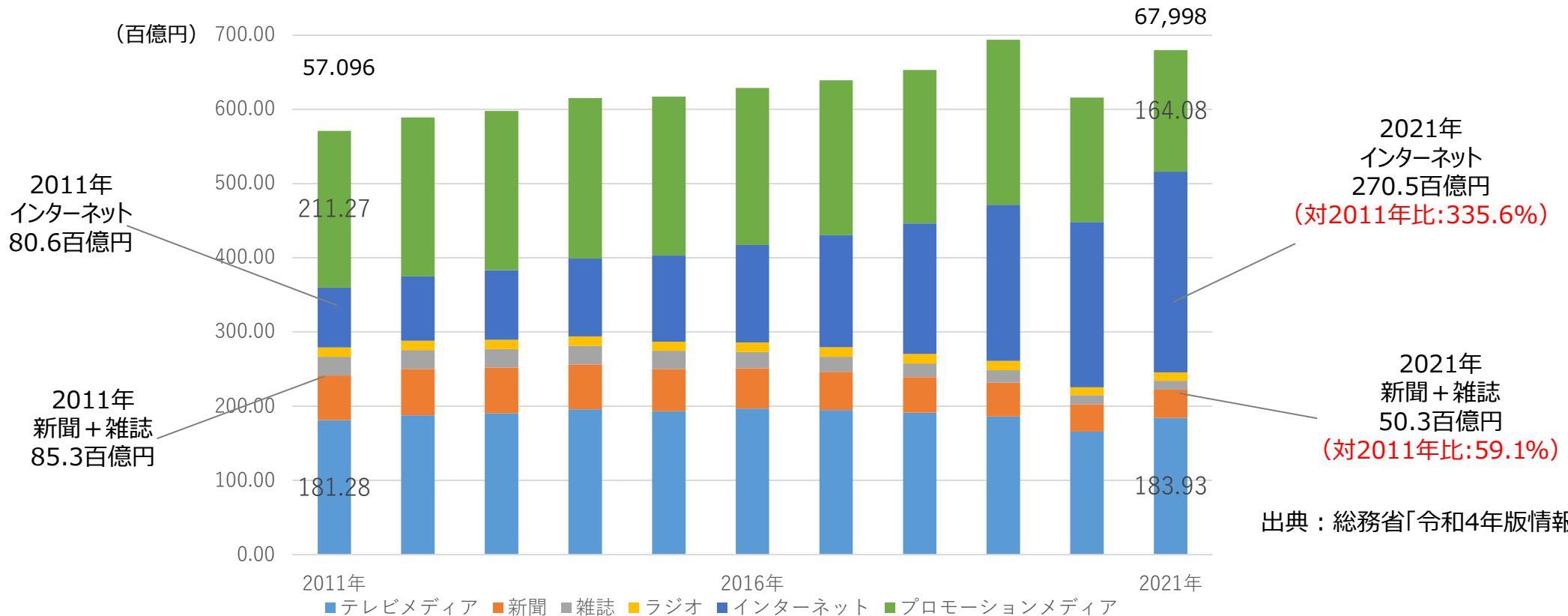


印刷産業：印刷業、製版業、生本業、印刷物加工業、印刷関連サービス業を含む

出典：経済産業省「工業統計調査」

## 広告市場の動向

- ・P8で示した通り、商業印刷は印刷市場の4割以上を占めている。商業印刷の大部分は広告宣伝費に属するものであり、広告市場の動向は印刷業界に大きな影響を与えている。
- ・2019年にはインターネット広告が初めてテレビメディアを超え二兆円に達しており、急速にデジタル化が進んでいる。
- ・紙媒体での広告市場は今後も縮小することが予想される。



出典：総務省「令和4年版情報通信白書」

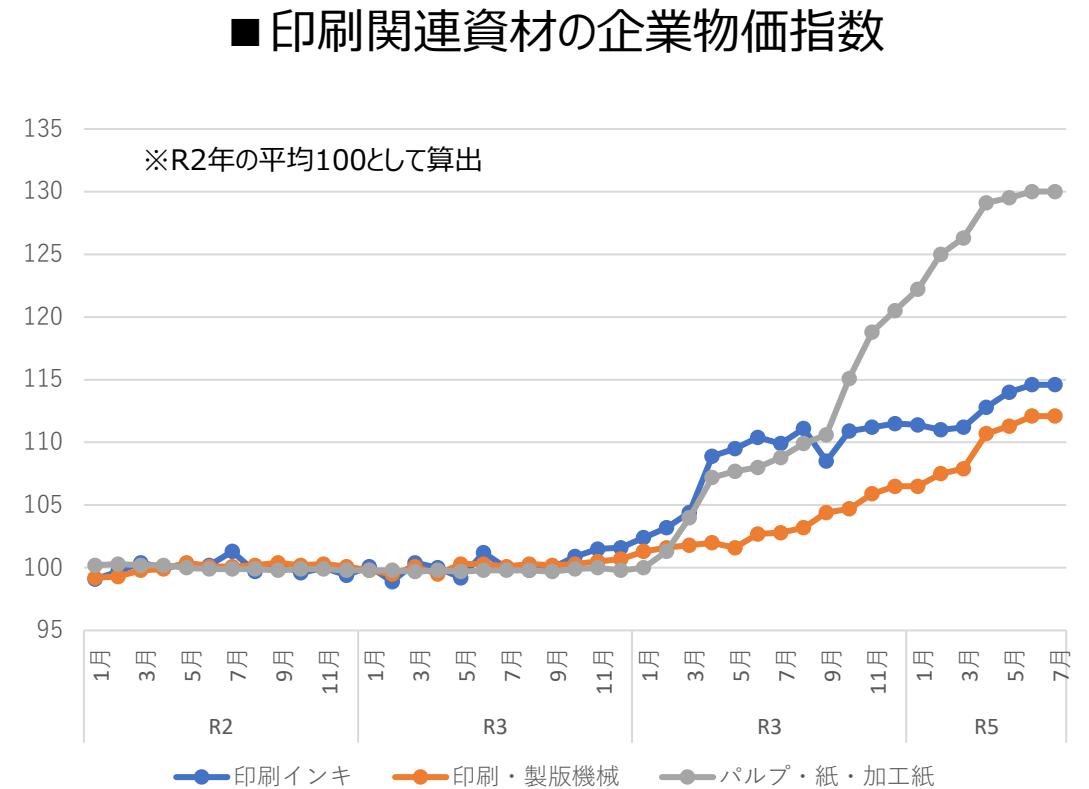
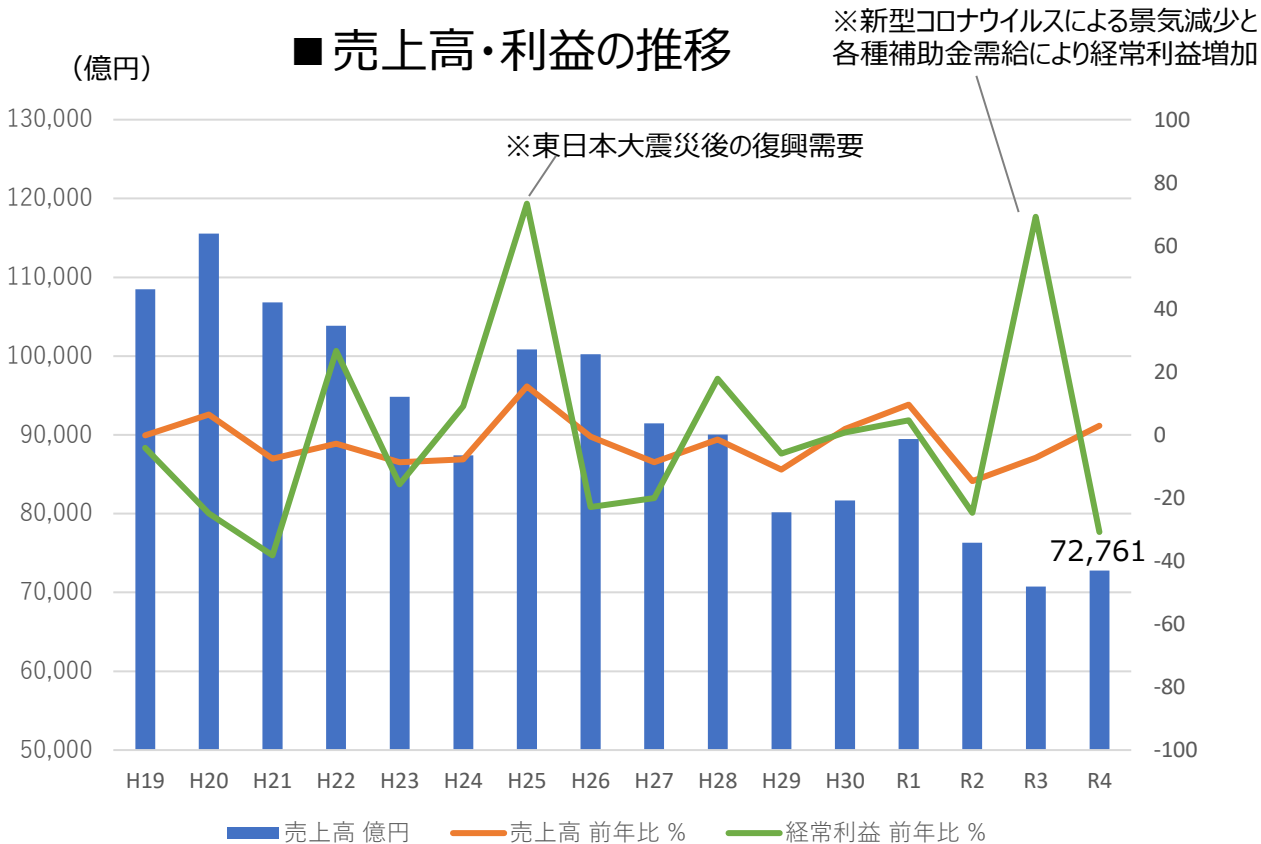
※プロモーションメディア：DM、フリーペーパー、交通、折込広告など

### 3. 業界動向

#### 印刷業の収支状況

- ・印刷業産業の2022年の売上高は7兆2,761億円となっている（前期比+2.9%）。
- ・一方で、インキ、機械、用紙など印刷関連産業に係る国内企業物価指数が大幅に上昇しており、採算の確保が厳しい状況が続くと予想される。

CC Innovation / est.2021



## 4. 今後の焦点

### 印刷業界の論点

#### 現状・問題

- デジタル化とオンラインメディアの台頭
- 需要の変化とカスタマイズへの対応
- オンラインプリンティングサービスとの競争

- 資材価格高騰による収益悪化

- 環境への対応

#### 課題と今後の焦点

- インターネット受注への完全対応
- 多品種少量印刷への対応
- 新技術への対応

- ビジネスモデル変革による新たな収益源の獲得

- SDGs/ESG経営の実践の重要性

## 4. 今後の焦点

### 印刷通販の活況

- 企業などからの印刷物の発注は、大量印刷から多品種小ロットなものにシフトしてきている。
- 受注単価も下がってきていることから、営業コストを抑える必要がある。
- 印刷通販は受発注をWEB用で行う仕組みを持ったインターネットサービスであり、受注者共に利便性が向上することから対応する事業者が増加している。

#### ■ 印刷通販業者の例



今後はオンラインでの受発注が主流になることが予想されており、早期の対応が必要になる。一方で参入事業者数も急激に増加しており、今後市場がどこまで成長するかについて注視すべきである

## 4. 今後の焦点

### 新しい技術への対応

- ・印刷業は統計分類上製造業である。日々進化する印刷技術によって、特殊印刷や専門印刷が可能となっており、製造業としての役割に磨きをかけ、新技術に対応していく必要がある。

印刷技術	技術概要	適用例
マイクロ印刷技術	極小文字を印刷する	・各種証券類（偽造防止）
NECO印刷技術 (New Enlargning Color Operation)	写真原稿や図版をスキャナーで分解し、各色のインキをドラムに巻き付け紙や布に印刷する	・屋外広告用の巨大ポスター ・室内装飾パネル ・美術作品（版画技法）
食用印刷技術	食品の上に食用着色料を用いて印刷する	・介護食品へ印刷（食欲増進） ・食用インキの開発 ・菓子類への印刷
3Dプリンターの活用	プラスチックなどの樹脂を何層にも積層して、立体物を造形する。	・医療用器具などの試作品づくり ・紙印刷物の3D化
AR、VR技術の活用	ARやVR技術を画像コンテンツのデータ作成用としての活用	・商品のパッケージへの利用 ・図鑑やカタログなどへの活用
フレキシブル印刷 エレクトロニクス技術	曲面に電子回路を直接印刷する、など	・自動車の計器類、操作パネル ・曲面上のアンテナ設置



### 印刷業界の新たなビジネスモデル

- 2011年の東日本大震災を受けて、円滑なサプライチェーンの確保の観点から社会全体のデジタル化が大幅に進んだ。印刷業界もそれまで主流であったオフセット印刷から、デジタル印刷への流れが加速し高速化とコスト削減が実現された。
- この流れは引き続き続くとともに、印刷物は情報発信ツールそのものであることから、メディア産業に位置付けられるようになってきており、印刷に関連する機能が多岐に渡っている。

### 印刷業

デジタルコンテンツ  
・メディア制作

BPO(※)受託機能

特殊印刷・専門印刷  
への特化

マーケティングサービス  
への領域拡大

※Business Process Outsourcingの略  
企業活動における業務の一部を外部業者に委託すること

企画から印刷、業務受託、納品、さらには成果報告まで印刷に関連する機能は多岐にわたる  
印刷業は「サービス産業」として、ソリューションビジネスとしてのポジションの確立が可能である

## 4. 今後の焦点



### 環境への配慮

- ・印刷業はもともと大量生産・大量消費の元、発展してきており、様々な資源やエネルギー、薬品溶剤など仕様して生産が行われていた。
- ・そのため、水質汚染や工場からの騒音の他、生産した紙のリサイクルや廃棄物問題など、様々な環境問題に直面しており対応が注目されている。



### 環境に配慮した印刷の総合認定制度 グリーンプリンティング認定制度

グリーンプリンティング認定制度は、一般社団法人日本印刷産業連合会が制定した、印刷業界の環境自主基準。

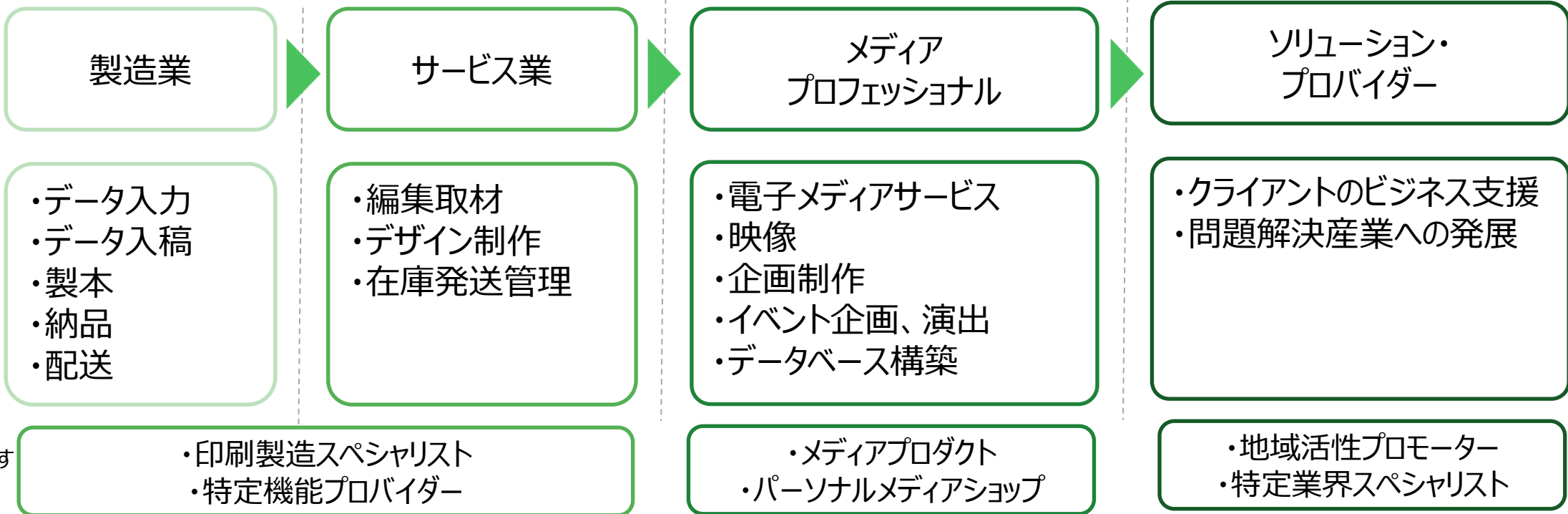
印刷サービスグリーン基準に基づき、客観的な審査によって環境配慮された印刷工場を認定する制度  
この基準に適合した印刷製品にはグリーンプリンティングマーク（GPマーク）を表示し、本制度の印刷市場全体への浸透を目指している。

2023年7月現在で、全国442工場が認定されており、  
北陸では、富山県：2工場、石川県：9工場、福井県：1工場認定されている。

# 4. 今後の焦点

## 印刷業界の今後の展望

・印刷業が今後も発展していくために、全日本印刷工業組合連合会は「ソリューションプロバイダー」への業態変革を唱えている。



連合会が示す  
6つの類型

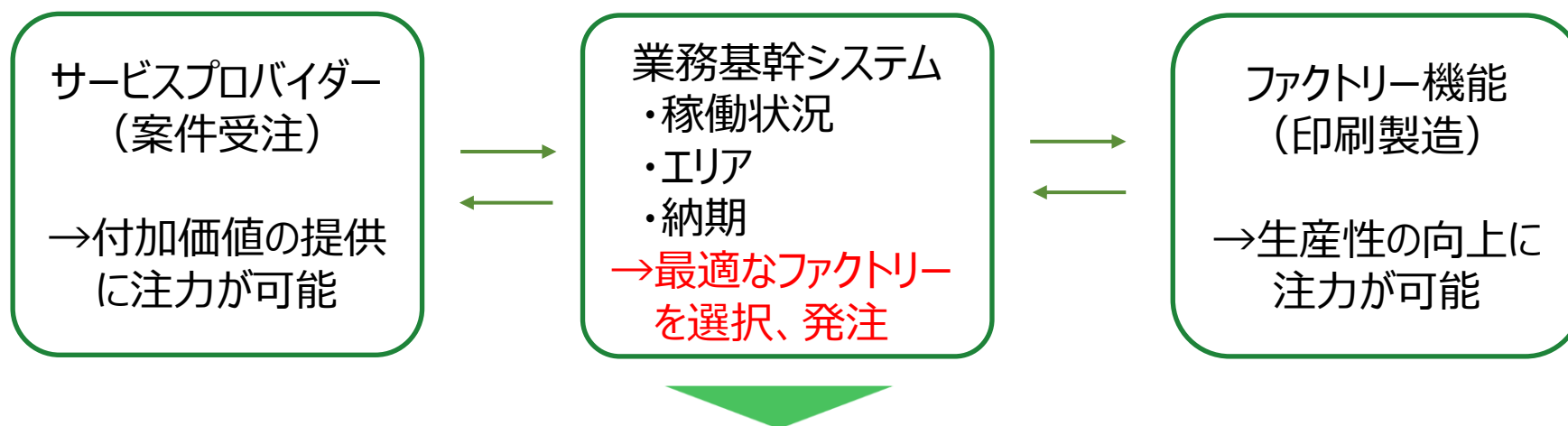
上記の具体的な例としては、印刷物を含む様々なメディアをミックスして販促などのソリューションを提供するコンサルティング業務への転換や、企業内の印刷発注やコピーをトータルで一元管理する「プリントマネジメント」をコーディネートする業務などがある。

## 4. 今後の焦点

### 印刷業界のDXの取り組み

- 全日本印刷工業組合連合会では、「印刷産業DX推進プロジェクト」を進めています。本プロジェクトは、参加企業の協業による「生産協調」を推進することで効率的な生産体制を確立し、供給過剰による低収益構造から高収益構造にシフトしていくことを支援するものである。

#### ■ DXプラットフォームの概念図



産業全体の生産性を向上させ、効率化によって発生した余力は付加価値創出にシフトさせる。  
DX導入による生産協調を進めることで、生産を縮小あるいはサービスに特化する会社は、顧客接点を最大化することに経営資源を投下し、一方、生産に経営資源を投下する会社は、更に生産性向上を推進することで、さらに高効率生産が可能となる。

## 5. CCIのソリューション

### コンサルティングメニュー

<b>経営戦略</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営理念・ビジョン策定</li> <li>経営計画の策定</li> <li>個別施策の立案</li> </ul>	<b>コストマネジメント</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>原価管理体制の構築</li> <li>物件費削減に関する助言</li> <li>アウトソーシングの受託</li> </ul>	<b>人材紹介</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>最適な人材マッチング</li> <li>独自のネットワーク</li> <li>人材定着サポート</li> </ul>
<b>ビジネスマッチング</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>新たな販売・仕入先の紹介</li> <li>新商品・新技術開発パートナー紹介</li> <li>グループ会社コレゾの活用</li> </ul>	<b>人事制度・人材育成</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>人事評価制度の策定</li> <li>賃金制度の設計</li> <li>階層別・専門別研修の実施</li> </ul>	
<b>ICT</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>システム導入・更改のサポート</li> <li>独自アプリによる生産性向上</li> <li>社内コミュニケーションの活性化</li> </ul>	<b>業務効率化</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>BPR企画・立案</li> <li>クラウド会計を活用した事務効率化</li> <li>各種業務のマニュアル化</li> </ul>	
<b>海外展開</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>海外販路の開拓</li> <li>海外拠点の設立に関する支援</li> <li>貿易手続に関する助言</li> </ul>	<b>M &amp; A・事業承継</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>企業の売却・買収のコーディネート</li> <li>企業価値算定に関する助言</li> <li>経営の承継に向けた社内体制整備</li> </ul>	



- CCIではお客さまの課題を明確にとらえ、お客さまに最適なソリューションを提供します
- 北國フィナンシャルHD各社、各業務提携機関がお客さまの成長戦略をご支援します

## WEBサイト



[株式会社CCイノベーション  
\(ccinnovation.co.jp\)](http://ccinnovation.co.jp)

当社のコンサルティングに  
ついての詳細はこちら

## LinkedIn



[株式会社CCイノベーション  
LinkedIn](#)

コンサルティング事例やセミナー情報を発信中  
ぜひフォローよろしくお願いいたします！

## Facebook



[株式会社CCイノベーション  
Facebook](#)

## お問い合わせフォーム



[株式会社CCイノベーション  
お問い合わせフォーム](#)

専門コンサルタントが  
ご相談を承ります。  
お気軽にご連絡ください！

- 本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、CCイノベーションとのお取引を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載されている意見などはCCイノベーションが信頼に足り、且つ正確であると判断した情報に基づき作成されたものではありませんが、その正確性、確実性を保証するものではありません。なお、本資料は、作成日において入手可能な情報等に基づいて作成したものであり、金融情勢・社会情勢等の変化により、内容が不正確なものになる可能性もあります。
- 本資料のご利用は、お客さま御自身の判断でなされるよう、また、必要な場合には顧問弁護士、税理士などの各種専門家にご相談いただきますようお願いいたします。
- 本資料の著作権はCCイノベーションに帰属し、本資料の一部または全部を、電子的または機械的な手段を問わず、無断での複製または転送等することを禁じます。